

君津市土砂災害ハザードマップ

君津市土砂災害ハザードマップは、土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律（土砂災害防止法）第8条第3項に基づき周知するもので、土砂災害のおそれのある区域を示した図面です。避難場所をはじめ避難に役立つ情報を掲載していますので、災害対策にご活用ください。

君津市 千葉県君津市久保2-13-1
TEL.0439-56-1351 (建設部管理課) 令和4年3月作成

ハザードマップの使い方

- 自宅を見つめよう**
自宅が土砂災害警戒区域等に入っていないか確認しましょう。
- 避難する場所を確認しましょう**
土砂災害からの避難方法を確認しましょう。立ち退き避難が必要な場合を想定して、適切な避難先を確認し、大きく印をつけるなどして災害時に備えましょう。
- 安全な避難経路を決めよう**
災害時には道がなくなってしまう道もあるので避難経路を複数決めましょう。
- 実際に避難経路を歩いてみましょう**
家族や近所の方と一緒に歩いて、危険な箇所がある場合は、避難経路を見直しましょう。
- 家族で災害時の対応を話し合いましょう**
自分避難する必要があるか確認しましょう。洪水や大雨・土砂災害の際の行動について、家族と話し合い、災害時の約束事を決めましょう。
- 学校や近所で考えよう**
学校や近所で、災害や避難について話し合い、情報を共有しましょう。高齢者など、避難に支援が必要と思われる方についても、みんなのできることを考え、避難の際に協力しましょう。

非常持出品チェックリスト

非常持出品の例(すぐに持ち出したもの)

スマートフォン (携帯電話)	モバイルバッテリー (充電器・電池)	貴重品 (現金・身分証明書)	非常食	マスク
救急セット	着替え・下着	懐中電灯	水	アルコール消毒液
歯磨きセット	ウェットティッシュ	タオル	持病の薬・処方箋	せっけん
剃り刃	洗料 (ドラッグストアなど)	ビニール袋	軍手	体温計

非常備品
災害時には、ライフライン機能の低下など都市機能の低下が考えられます。このため、各家庭で最低7日間、自宅でご過ごせる用意をしましょう。

飲料水 ・飲料水は1人1日3リットル必要です。
・ペットボトルなどで、家族全員分の用意をおきましょう。

食料 ・お米や乾麺、缶詰など、日持ちのするものをなるべく多く用意しておきましょう。
・普段の生活の中で十分に買い置きし、賞味期限が来る前に消費しながら定期的に買い足すことで、無理なく備蓄ができます。(ローリングストック)

その他 ・カセットコンロ(ボンベも忘れず)、簡易トイレ(汚物処理袋)などを用意しておきましょう。

国土交通省「川の防災情報」

大雨の際に、雨量や河川の水位の状況などを、リアルタイムで確認できます。

あなたの街の防災情報 (気象庁)
気象庁が発している警報・注意報やキキル(危険度)などの防災気象情報を市町村ごとに確認できます。

防災行政無線テレホンガイド
防災行政無線放送した内容を、電話機で自動応答により確認することができます。
※番号を非通知に設定している電話からはご利用できません。

フリーダイヤル 0120-49-4133

君津市公式LINE、Twitterでも防災情報を発信しています。

避難指示等の発令の有無にかかわらず、危険を感じた場合には迷わず避難行動を開始してください。

土砂災害について

土砂災害は、「がけ崩れ」「土石流」「地すべり」の3つに分類されます。君津市では、急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)、渓流やため池からの土石流による土砂災害の危険性が最も高いです。土砂災害が発生すると、人命に関わる重大な被害をもたらします。土砂災害は突然発生します。

土砂災害の種類と前兆現象

がけ崩れ 大雨や長雨、地震などの影響で、急ながけ地や山の斜面が突然崩れ落ちてきます。

土石流 渓流の沢筋や谷筋から水を含んだ土砂や巨大な石が一気に流れてきます。

前兆現象
 ・がけに浮石や割れ目が多い。
 ・斜面から水が湧き出ている。
 ・斜面から落石がある。
 ・斜面に割れ目ができる。
 ・落石や湧き水がある。
 ・扇状地

土砂災害の危険が迫ったら

土砂災害は、大きな破壊力で一瞬に襲ってくるため、人命に被害をもたらす恐れがあります。土砂災害は大雨や地震によって突発的に発生します。いつ、どこで、どの程度の規模で発生するかわからないまま発生する可能性があります。今までの経験から判断して、安全な避難場所を確保し、避難行動を迅速に行ってください。

雨の降り方と災害発生との関係

降雨強度	雨の降り方のイメージ	災害発生時の状況
10～20ミリ	ザーザーと降る	この程度の雨でも土砂災害の発生に注意が必要
20～30ミリ	どしゃ降り 車のワイパーを速く動かしても前方が見づらい	普通雨や小雨、小さな雨が降り始め、小規模のがけ崩れが始まる
30～50ミリ	パラパラと降り、雨音は聞き取れない 車のワイパーを速く動かしても前方が見づらい	雨が降り始め、土砂災害の発生に注意が必要
50～80ミリ	激しく降り、雨音は聞き取れない 車のワイパーを速く動かしても前方が見づらい	大雨による土砂災害の発生に注意が必要
80ミリ以上	激しく降り、雨音は聞き取れない 車のワイパーを速く動かしても前方が見づらい	大雨による土砂災害の発生に注意が必要

がけの災害対策

自身の所有する宅地で災害が生じないように維持保全することは所有者等の義務になります。そのためには普段からがけの状態をチェックし、適切に対処を実施することが大切です。

風が強いとき
 屋内では 風圧や飛来物で窓ガラスが割れ、破片が吹き飛ばされることがあります。窓ガラスが割れたら、すぐに避難してください。
 車の運転中は 暴風で視界が悪くなるため、安全な場所に停車してください。
 路上では 看板や看板が倒れるなど、危険な状況が発生することがあります。安全な場所に避難してください。

大雨のとき
 屋内では 床下、壁、天井に水が滲み出し、家具が倒れるなど、危険な状況が発生することがあります。
 車の運転中は 大雨で視界が悪くなるため、安全な場所に停車してください。
 河原では 土砂災害の発生に注意してください。

土砂災害防止法とは

「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律(俗称:土砂災害防止法)」は、土砂災害から国民の生命を守るため、土砂災害のおそれのある区域を明らかにし、危険の周知、警戒避難体制の整備を図るとともに、著しい土砂災害が発生するおそれのある区域については、住宅などの建築制限といった対策を推進しています。

土砂災害警戒区域(イエローゾーン)
 急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがある区域と認められる区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。

土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)
 急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがある区域と認められる区域で、特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制等が行われます。

避難時の注意事項

災害から命を守る最も確実な方法は「災害にあわないようにする」すなわち「早期の避難」です。災害発生のおそれがある場合、市では避難指示などの情報を発令し、防災行政無線や君津市メール配信サービスなどでお知らせします。しかし、避難指示などの情報は、すべての世帯にまで必ずしも最速で届くものではありません。各世帯における家族構成、自宅建物の高さや丈夫さ、周辺の状況、そのときの降雨や浸水状況などから判断して、危険を感じた場合は、避難指示などの情報が出されるよりも早く自主的な避難行動をとることが重要です。

ポイント
 夜間の避難が予想される場合は、早め早めの行動を取りましょう!

避難行動フロー

台風、豪雨時に備えてハザードマップと一緒に「避難行動判定フロー」を確認しましょう。

平時に確認 「自分の命は自分が守る」意識を持ち、自宅の災害リスクととるべき行動を確認しましょう。

避難行動判定フロー

あなたがとるべき避難行動は? **必ず取り組みましょう!**

1. 避難行動判定フローを確認する。避難行動判定フローを確認する。避難行動判定フローを確認する。

2. 避難行動判定フローを確認する。避難行動判定フローを確認する。避難行動判定フローを確認する。

3. 避難行動判定フローを確認する。避難行動判定フローを確認する。避難行動判定フローを確認する。

4. 避難行動判定フローを確認する。避難行動判定フローを確認する。避難行動判定フローを確認する。

5. 避難行動判定フローを確認する。避難行動判定フローを確認する。避難行動判定フローを確認する。

マイ・タイムライン

「マイ・タイムライン」とは、台風や大雨等の風水害に対する事前の準備と行動を、あらかじめ記録しておく予定表のことです。住んでいる場所や家族構成によって、いざという時にとるべき行動やタイムラインは異なります。家族構成や生活環境に合わせて、「いつ」「何が」「何を」をあらかじめ決めておくことで、災害の危険が迫ってきた時に落ち着いて避難行動をとることができます。

マイ・タイムライン 作成のポイント

- 気象庁が発する防災気象情報と君津市が発する避難情報をよく確認する。
- 避難行動を開始する目安を検討する。
- 避難行動を開始する目安を検討する。
- 避難行動を開始する目安を検討する。
- 避難行動を開始する目安を検討する。

わが家の「マイ・タイムライン」

「いつ」「だれが」「何を」を時間ごとに整理しましょう!

警戒レベル
 1 早期注意情報
 2 大雨注意報 洪水注意報
 3 高齢者等避難
 4 避難指示
 5 緊急安全確保

自宅の危険度
 ハザードマップ調べた自宅の危険度などを記入しましょう。

避難場所
 避難場所を記入してください。

土砂災害警戒区域(急傾斜地の崩壊)

番号	郡界	区界	町界	村界	指定区域
1	東田	6	I-1181	東田	東田
2	東田	6	I-1182	東田	東田
3	小川	1	I-1187	東田	東田
4	大田	1	I-1194	東田	東田
5	大田	2	I-1195	東田	東田
6	大田	4	I-1201	東田	東田
7	大田	4	I-150014	東田	東田
8	東田	7	I-150015	東田	東田
9	東田	1	I-2047	東田	東田
10	小川	1	I-2049	東田	東田
11	東田	1	I-5853	東田	東田
12	東田	16	I-5854	東田	東田
13	東田	1	I-5855	東田	東田
14	大田	1	I-5946	東田	東田
15	大田	3	I-5947	東田	東田
16	大田	2	I-5948	東田	東田
17	大田	3	I-5949	東田	東田
18	大田	2	I-5950	東田	東田
19	東田	1	I-5951	東田	東田
20	東田	1	I-5952	東田	東田
21	東田	2	I-5953	東田	東田
22	東田	1	I-5954	東田	東田
23	東田	2	I-5955	東田	東田
24	東田	2	I-5956	東田	東田
25	東田	4	I-5957	東田	東田
26	東田	5	I-5958	東田	東田
27	東田	6	I-5959	東田	東田
28	東田	7	I-5960	東田	東田
29	小川	1	I-5961	東田	東田
30	小川	2	I-5962	東田	東田
31	小川	3	I-5963	東田	東田
32	上	14	I-6248	東田	東田
33	東田	4	I-6249	東田	東田
34	東田	5	I-6250	東田	東田
35	東田	1	I-1256	東田	東田
36	東田	2	I-1257	東田	東田
37	東田	5	I-1258	東田	東田
38	大田	5	I-1259	東田	東田
39	東田	2	I-1260	東田	東田

マイ・タイムライン 記入例

「いつ」「だれが」「何を」を時間ごとに整理しましょう!

わが家の「マイ・タイムライン」

1 早期注意情報
2 大雨注意報 洪水注意報
3 高齢者等避難
4 避難指示
5 緊急安全確保

避難行動判定フロー

あなたがとるべき避難行動は? **必ず取り組みましょう!**

1. 避難行動判定フローを確認する。避難行動判定フローを確認する。避難行動判定フローを確認する。

2. 避難行動判定フローを確認する。避難行動判定フローを確認する。避難行動判定フローを確認する。

3. 避難行動判定フローを確認する。避難行動判定フローを確認する。避難行動判定フローを確認する。

4. 避難行動判定フローを確認する。避難行動判定フローを確認する。避難行動判定フローを確認する。

5. 避難行動判定フローを確認する。避難行動判定フローを確認する。避難行動判定フローを確認する。

避難行動判定フロー

あなたがとるべき避難行動は? **必ず取り組みましょう!**

1. 避難行動判定フローを確認する。避難行動判定フローを確認する。避難行動判定フローを確認する。

2. 避難行動判定フローを確認する。避難行動判定フローを確認する。避難行動判定フローを確認する。

3. 避難行動判定フローを確認する。避難行動判定フローを確認する。避難行動判定フローを確認する。

4. 避難行動判定フローを確認する。避難行動判定フローを確認する。避難行動判定フローを確認する。

5. 避難行動判定フローを確認する。避難行動判定フローを確認する。避難行動判定フローを確認する。